

48Gbps eARC Audio Adapter

HDMI2.1 48Gbps eARC オーディオ変換アダプター

●本マニュアルについて

本製品は高機能なHDMI機器の為、接続や設定によって動作が変わることがあります。但し「映らない」「音が出ない」といった症状の多くは、故障ではなく接続構成・EDID DIPスイッチの設定・起動順が影響している場合があります。本マニュアルには、本製品の使用中に発生する可能性のあるトラブルと、その際に役立つ解決のヒント「切り分け方法」を掲載しています。ご使用の際は大切に保管してください。万一、問題が生じた場合はご返送(返品)前に、本マニュアルに記載の接続例や解決ヒントをお試しください。多くの場合、設定や接続順を見直すことで改善します。それでも改善が見られない場合は、末尾の「改善しない場合」をご確認の上、販売元迄ご連絡ください。ご不安な点があれば、無理に判断せずお気軽にご相談ください。安心してご使用いただけるようサポートいたします。尚、本製品は予告なく仕様を変更する場合があります。内容につきましても、確認が取れ次第随時見直し・修正を行っております。実機による検証結果を元に作成しておりますが、全ての環境での完全な動作を保証するものではありません。本マニュアルが、安心してご利用いただくための参考資料となれば幸いです。

●EDIDについて【重要】

本製品は、HDMI機器を中継・変換する際に、EDID(接続機器の対応情報)を入力機器へ返すことで、映像と音声とをできる限り両立させる設計となっています。EDIDには対応解像度、リフレッシュレート、VRR、音声フォーマット(Dolby Atmos等)の情報が含まれており、入力機器には1つのEDID情報をもとに、映像と音声の出力仕様を同時に決定します。本機器にはEDID DIPスイッチを搭載しており、接続機器や使用環境に近いEDIDに切り替えながら、安定する動作条件を選んでご使用ください。尚、EDIDはHDMI機器同士の仕様や相性に大きく依存する仕組みのため、本機器のEDIDが全ての環境で最適に機能することを保証するものではありません。その為、映像や音声が期待通りに出力されない場合は、EDID設定の切り替えや接続構成の見直しを行ってください。

●eARC非対応モニター環境における制約

eARCに対応していないモニター環境では、映像を表示する機器(モニター)と音声を再生する機器(サウンドバー/AVアンプ)が、HDMI信号上で異なる役割を担う構成となります。eARC非対応のモニターには、Dolby Atmos等の高音質音声を受信・返送する機能がありません。そのため、音声をサウンドバー側で再生するには、HDMI入力端子(HDMI IN)を備えたeARC対応サウンドバー/AVアンプが必要です。このような環境では、高リフレッシュレート映像(VRR/120Hz)と高音質音声(Dolby Atmos等)を常に同時に最大条件で成立させる事はできない場合があります。

●商品紹介

本製品は、HDMI 2.1 (最大48Gbps)に対応した eARC オーディオ変換アダプターです。HDMI入力機器や eARC / ARC 対応テレビからの音声信号を分離し、eARC対応サウンドバー、AVアンプ、光デジタル(S/PDIF)、アナログ音声へ出力できます。HDMI 2.1 規格に準拠し、8K@60Hz / 4K@120Hz / VRR / HDR / Dolby Vision などの最新映像信号をパススルーしながら、Dolby Atmos / DTS:X を含む高音質音声に対応します。eARC非対応環境や、「映像はモニターへ、音声はサウンドバー/アンプへ分けたい」といった構成でも、柔軟にシステムを構築できる設計です。EDID管理機能を搭載しており、接続機器や使用環境に応じた安定動作をサポートします。

●主な特長

- ・HDMI 2.1 (48Gbps) 対応の eARC オーディオ変換アダプター
- ・最大 8K@60Hz / 4K@120Hz の映像信号をパススルー対応
- ・VRR / ALLM / HDR / HDR10 / HDR10+ / HLG に対応
- ・Dolby Atmos / DTS:X / Dolby TrueHD / LPCM 7.1ch などの高音質音声に対応
- ・HDMI入力音声および TVの eARC / ARC 音声を分離出力 可能
- ・eARC対応サウンドバー/AVアンプへ HDMI 音声出力
- ・光デジタル(S/PDIF) およびアナログ(L/R) 音声出力を搭載
- ・SONOS ARC / Beam を含む eARCサウンドバー対応
- ・CEC連動(TVからの音量制御・制御信号)に対応
- ・EDID DIPスイッチによる 高度なEDID管理機能を搭載
- ・HDCP 2.3 対応 (HDMI 2.1 規格準拠)

※上記の仕様は、本製品が対応可能な信号規格・機能を示したものです。接続する機器の組み合わせ、EDID (接続機器の対応情報) の交渉結果、信号条件や設定内容によっては、すべての機能が同時に成立・動作するとは限りません。※4K@120Hz+RGB 4:4:4+12bit VRR出力、および Dolby Vision (12bit) は、規格上、非常に高い帯域および厳しい信号条件を必要とするため、本機器を介した構成では、安定動作保証できません。

●4K@120Hz VRR と Dolby Atmos の同時利用について

同時利用については、eARC対応環境での接続構成を前提とした場合に限り、成立する可能性があります。→「接続例②」参照
本製品を用いた実機検証環境においては、必須条件を満たした構成でのみ、同時成立が確認されています。

- 同時成立が可能となる必須条件:以下の条件をすべて満たしている必要があります。
- ・HDMI入力端子 (HDMI IN) を備えた eARC対応サウンドバー/AVアンプを使用していること
- ・入出力機器が 4K@120Hz VRR および Dolby Atmos の出力に対応していること
- ・EDID 設定および接続順が適切であること
- ※接続例は「接続例①」をご参照ください。→ EDID DIPスイッチを「011」に設定

●同時成立しない場合の考え方

本機器は、映像信号をそのままパススルーし、音声信号のみをeARCとしてサウンドバー/AVアンプへ返送する変換アダプターです。そのため、構成やEDID交渉条件、各機器の対応仕様によっては、4K@120Hz VRR と Dolby Atmos が同時に成立しない場合があります。

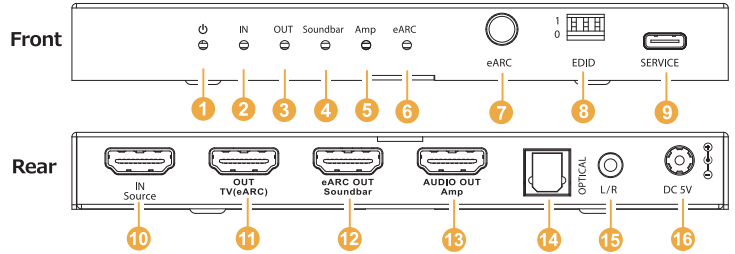
●お困りのときは

映像が映らない/音が出ない場合でも、多くは製品の故障ではありません。EDID DIPスイッチ設定の切り替え、接続順の見直し、完全電源OFFからの再起動を行うことで、改善するケースがほとんどです。本マニュアルの**「解決のヒントフロー (STEP1~STEP3)」**を上から順にお試しください。

●eARC対応環境時の役割

- ※本製品は主に eARC非対応環境向けの製品ですが、eARC対応テレビ環境においても、
- ・eARC動作の不安定さ
- ・HDMIポート構成の制約
- ・音声処理の相性問題を回避・補完する目的で使用されるケースがあります。

●各部名称・ポート説明



①	パワー LED	デバイスが動作しているときは、赤いLEDが点灯します。
②	LEDで	入力ソース信号が検出されると、緑色のLEDが点灯します。
③	アウト LED	HDMI OUTポートが接続されると、緑色のLEDが点灯します。表示装置と信号を出力します。
④	サウンドバー LED	サウンドバーが正しく接続されていると、緑色のLEDが点灯します。
⑤	アンプ LED	アンプが正しく接続されていると、緑色のLEDが点灯します。 ■オン:eARC/ARC モードが有効になっています。 CEC通信とeARCは正常に機能しています。
⑥	eARC LEDの	■点滅: eARC / ARC モードが有効になっています。 CEC通信とeARCが正しく機能していません。 ■オフ: eARCモードは無効です。
⑦	eARCボタン	このボタンを押して、eARC / ARCモードを有効または無効にします。
⑧	EDIDディップスイッチ	DIPスイッチを使用してEDIDを設定します。 [DIP]=111:OUTポートシグナルEDIDをコピー(工場出荷時のデフォルト) [DIP]=110:シグナルのビデオEDIDとサウンドバーのオーディオEDIDをコピー [DIP]=101:FRL12G_8K_HDR、2.0CH [DIP]=100:FRL12G_8K_HDR、5.1CH [DIP]=011:FRL12G_8K_HDR、7.1CH [DIP]=010:FRL10G_8K_HDR、2.0CH [DIP]=001:FRL10G_8K_HDR、5.1CH [DIP]=000:FRL10G_8K_HDR、7.1CH
⑨	サービス	ファームウェアの更新とシリアルコマンド制御に使用されます。
⑩	ソース IN	HDMIケーブルで8K Pc、DVD、PS5などのHDMIソースデバイスに接続されたHDMI信号入力ポート。
⑪	テレビ (eARC) アウト	HDMIケーブルでテレビ(eARC/ARC)に接続されたHDMI信号出力ポート。eARC/ARCモードが有効な場合、eARC/ARCオーディオチャンネルとして使用。
⑫	サウンドバー eARCアウト	サウンドバー(eARC / ARC)に接続されたHDMIオーディオ出力ポート。
⑬	アンプオーディオ出力	HDMIオーディオ出力ポート、アンプに接続。
⑭	オプティカル	光ファイバーオーディオ出力ポート。
⑮	L/R	アナログオーディオ出力ポート。
⑯	DC5V	DC 5V / 2A電源入力ポート。

仕様				
HDMI Ver	HDMI 2.1			
HDCP Ver	HDCP 2.3			
ビデオ帯域幅	48Gbps FRL および 18Gbps TMDS			
ビデオ解像度	最大 8K@60Hz 4:2:0 12bit、4K@120Hz 4:4:4 12bit			
色深度	8/10/12bit			
色空間	RGB、YCbCr 4:4:4、YCbCr 4:2:2、YCbCr 4:2:0			
HDR	HDR、HDR10、HDR10+、HLG			
オーディオ形式	HDMI入力/出力: LPCM、Dolby Digital/Plus/EX、Dolby True HD、Dolby Atmos、DTS、DSD、DTS-EX、DTS-96/24、DTS High Res、DTS-HD Master Audio、DTS:X eARC AUDIO OUT: LPCM、Dolby Digital/Plus/EX、Dolby True HD、Dolby Atmos、DTS、DSD、DTS-EX、DTS-96/24、DTS High Res、DTS-HD Master Audio、DTS:X Amp AUDIO OUT: LPCM、Dolby Digital/Plus/EX、Dolby True HD、Dolby Atmos、DTS、DSD、DTS-EX、DTS-96/24、DTS High Res、DTS-HD Master Audio、DTS:X 音声分離(de-embedding)出力: Optical(光デジタル)出力: PCM 2.0CH/Dolby/DTS 5.1CH L/R: PCM 2.0CH			
ESD保護	IEC 61000-4-2: ±8kV (気中放電) & ±4kV (接触放電)			
接続				
入力	1 × Source IN [HDMI Type A, 19ピン メス]			
出力	1 × TV(eARC) OUT [HDMI Type A, 19ピン メス] 1 × Soundbar eARC OUT [HDMI Type A, 19ピン メス] 1 × Amp AUDIO OUT [HDMI Type A, 19ピン メス] 1 × OPTICAL [S/PDIF] 1 × L/R [3.5mm ステレオミニジャック] 1 × SERVICE [USB Type C, アップデートポート]			
制御				
外観・環境仕様				
材質	アルミニウム合金			
色	ブラック			
寸法	145mm [幅] × 68mm [奥行] × 18mm [高さ]			
重量	262g			
電源	入力: AC 100-240V 50/60Hz, 出力: DC 5V/2A (US/EU規格, CE/FCC/UL認証済み)			
消費電力	5.2W (最大)			
動作温度	0°C ~ 40°C / 32°F ~ 104°F			
保管温度	-20°C ~ 60°C / -4°F ~ 140°F			
相対湿度	20~90% RH (結露なきこと)			
ビデオ解像度	8K, 4K60, 4K24, 1080P			
推奨HDMIケーブル				
ビデオ解像度	8K	4K60	4K24	1080P
HDMIケーブルの長さ (HDMI IN/OUT)	3m (Ultra HDMI 2.1)	5m	8m	10m
※ウルトラハイスピードHDMIケーブルの使用を強く推奨します。				

- 付属品
- ・電源アダプター
- ・日本語マニュアル

●解決ヒントフロー（eARC非対応環境）接続図①参照

STEP1 接続構成の確認

まず、本製品が成立する構成かを確認します。
音声出力先はHDMI入力端子（HDMI IN）を備えた eARC対応サウンドバー／AVアンプですか？
HDMI入力端子を持たないサウンドバーの場合、本構成は成立しません。
→ EDID DIPスイッチ：「011」に設定してください。
→ 満たしていない場合、Dolby Atmos／DD+ は出力できません。

STEP2 最小構成での動作確認

切り分けのため、構成をできるだけ簡素化します。
●出力先は eARC対応サウンドバー／AVアンプのみ
●映像は 4K@60Hz、VRR・HDR は OFF
●HDMIケーブルは可能な限り短いものを使用
→ ここで音声が出力される場合、本製品および接続構成は正常です。

STEP3 EDID設定の確認

EDID DIP を以下から試します。
●まず「111（COPY）」
●不安定な場合は「000」
●VRR有効にしたい：「011」
※ EDID変更後は必ず完全電源OFF → 再起動
→ EDIDは万能ではなく、環境に合わせて適したEDIDにて運用してください。

●参考 | 高機能を「1つずつ」有効化する

高機能は同時にONにすると切り分けができません。
必ず1つずつ確認してください。
有効化の順番（推奨）
1.4K@60Hz（安定確認）
2.4K@120Hz（VRR OFF）
3.VRR／ALLM
4.HDR／Dolby Vision
5.Dolby Atmos／DD+（ビットストリーム）
※ 途中で不安定になった機能が、原因となる場合がほとんどです。

●解決しない場合 | 再起動（EDID／eARCの再交渉）

EDIDやeARCは、再起動しないと反映されない場合があります。
【推奨：完全電源OFFからの再起動】
1.すべての機器の電源をOFF
2.可能であればコンセントを抜いて1分以上待機
3.以下の順番で電源ON
表示機器（TV／モニター）
→ サウンドバー／AVアンプ
→ 本製品
→ 入力機器（PS5等）
※ EDID DIPスイッチを変更した場合は、必ずこの手順を行ってください。

●参考 | CEC（HDMIリンク）の影響を確認

HDMIリンク（CEC）が原因で、誤動作する場合があります。
・一度 CECをOFF
・再起動後、必要に応じて CECをON
※ CECの動作はメーカー差が大きく、正常動作を保証するものではありません。

●音声分離（光デジタル／アナログ）使用時の注意

音声分離出力は、利便性と引き換えに仕様制限があります。
●光デジタル／アナログ出力では
Dolby Atmos、DTS-HD 等の高音質フォーマットは出力できません。
●接続構成により、音声はPCM／LPCM 2.0ch に制限される場合があります。
●音が出ない／ノイズが出る場合は、入力機器側の音声設定をPCM（48kHz）に変更して確認してください
●光デジタル出力は最大 DTS 5.1ch、サンプリングレートは、96kHz までとなります。

●VRR／4K@120Hz が不安定・非対応になる場合

高リフレッシュレート信号は、本機器構成では条件が厳しくなります。
●VRR／ALLM が非対応と表示される場合
→ EDID 優先先・接続順・再起動が影響している可能性があります。
・STEP2（段階的有効化）および 再起動手順 を必ず実施してください。

●RGB 4:4:4・12bit VRR／Dolby Vision（12bit）について

以下の信号は、規格上 非常に高い帯域と厳しい条件を必要とします。
●4K@120Hz・RGB 4:4:4・12bit VRR
●Dolby Vision（12bit）
そのため、本製品を介した構成では安定成立を保証できません。
設定例（目安）
●VRR 使用時：4K@120Hz・YCbCr 4:2:0・12bit
●Dolby Vision 使用時：YCbCr 4:2:0・12bit
※最適値は機器構成・配線環境により異なります。

●HDMIケーブル・配線距離（重要）

●4K@120Hz／8K@60Hz では
HDMI 2.1 認証「ウルトラハイスピードHDMIケーブル」を必ず使用してください。
●安定距離は、配線環境・機器相性により変動します。
●長尺配線では、HDMI AOC ケーブル、または HDMI 延長器の併用をご検討ください。
切り分けのコツ：まず短いケーブルで安定確認
→ 長尺のみ不安定なら、配線が原因の可能性が高いです

●PS5 使用時の補正（改善する場合がある設定）

●映像が途切れる場合
→ PS5 [映像転送速度] を -1 / -2 に設定
●ブラックアウト・色が不安定
→ 一時的に HDR OFF で確認
●DualSense の 3.5mm 端子にイヤホン接続時
→ HDMI 側の PCM 音声が出力されない場合があります。

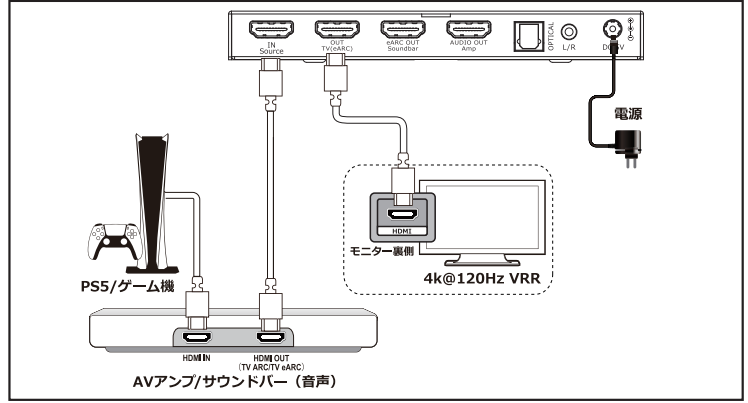
● HDCP（著作権保護）について

本製品は、HDCP 規格に基づいた信号の中継および再交渉を行う設計です。
著作権保護コンテンツ信号の解除を目的とした使用や保証・サポートは行っておりません。
コンテンツや接続環境によっては、表示や音声出力が制限される場合があります。
キャプチャ用途では、キャプチャ機器及びソフトウェアの HDCP 対応状況をご確認ください。

接続構成例

接続図①

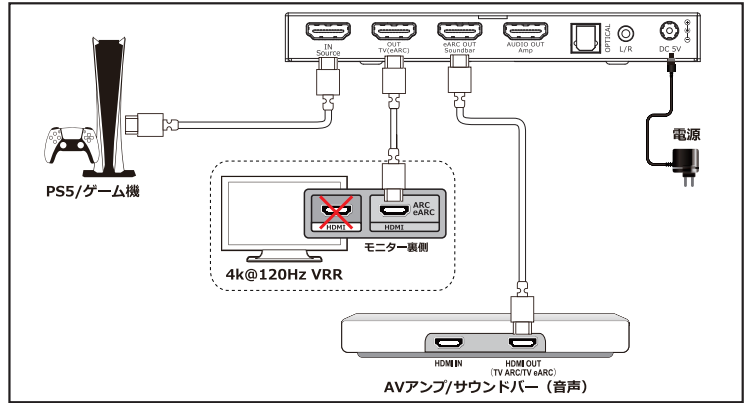
eARC非対応環境



※設定：eARC OFF EDID切替、出力先設定

接続図②

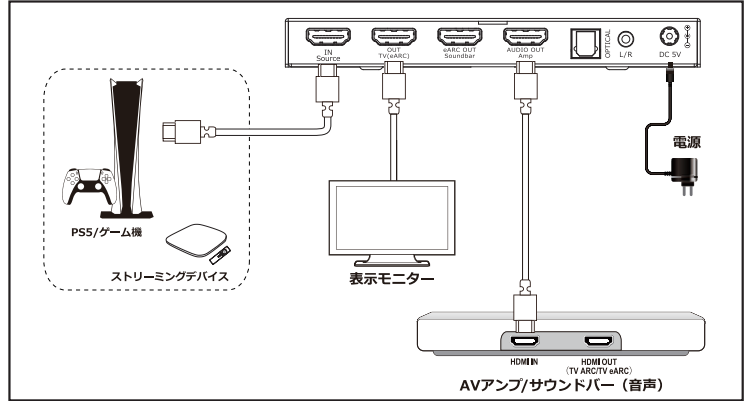
eARC 対応環境



※eARC ON EDID切替、出力先設定

接続図③

eARC非対応 音声優先



※eARC OFF EDID切替、出力先設定

●保証・返品について

本製品には、ご購入日からの半年の製品保証が付属します。
保証内容は、正常な使用状態における自然故障を対象とします。
保証の際は、ご注文番号をお知らせください。
※誤使用、改造、落下、水没、天災等による故障は保証対象外となります。
返品・交換の条件および手続きは、Amazon.co.jp の返品・返金ポリシーに準拠します。
詳細は、Amazon の注文履歴より該当注文をご確認ください。
互換性を理由とした返品は送料はお客様負担となります。

●改善しない場合：お問い合わせ時に必要な情報

下記を明記のうえ、お気軽にお問い合わせください。
・入力機器／出力機器のメーカー名・型番
・接続構成（入力 → 本機 → 出力）
・ご使用目的（例：120Hz優先、音声重視、キャプチャ用途等）
・発症状状（映像なし／音声なし／VRR不可／ノイズ等）
・ご注文番号をお知らせください。

●製品サポート・技術的なお問い合わせ先

本製品の仕様、接続方法、動作確認に関するご質問は、下記販売元へお問い合わせください。
【販売元】DAIAD（ダイアド） | 日本国内ブランド
Tel：048-795-1598
メール：ishin@daiad.jp
住所：〒339-0007 埼玉県さいたま市岩槻区諏訪1-1-6-203